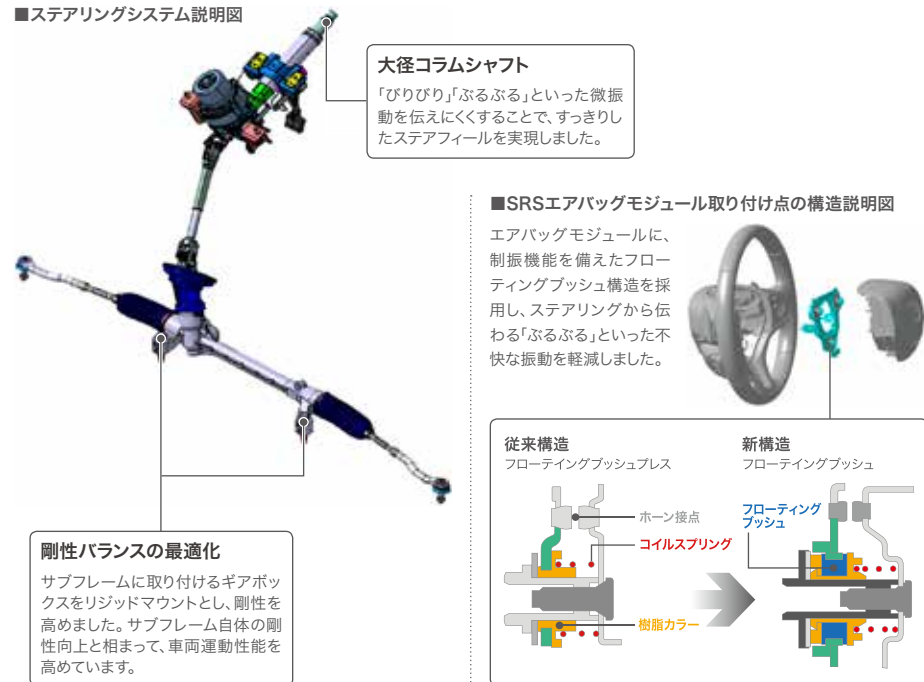


高品質なステアフィールを実現するステアリングシステム

剛性バランスの最適化やコラムシャフトの大径化といったハードウェア設計、アシストの制御を高めるEPS制御により、よりスムーズで快適、高品質なステアフィールを実現しました。エアバッグモジュールに、制振機能を備えたフローティングブッシュ構造を採用してステアリングから伝わる不快な振動を軽減したほか、テレスコピックの調整量も大きく取ることで、ドライビングポジションの自由度も向上させています。

■ステアリングシステム説明図



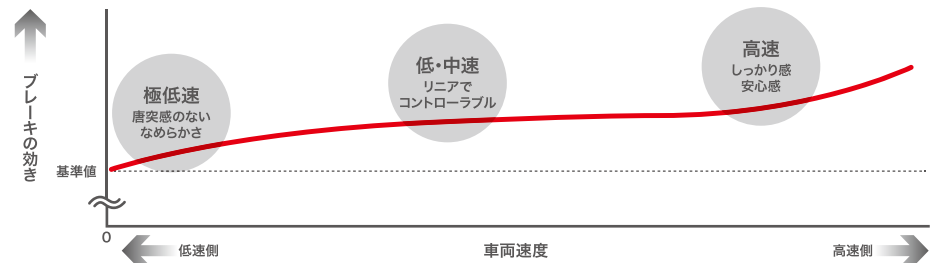
上質で安心感あるブレーキフィールを実現した電動サーボブレーキシステム

ペダル操作部とブレーキ動作部を独立させたシステム構成とすることで、回生の自由度を高める「電動サーボブレーキシステム」を採用しました。これにより、優れた燃費性能を達成することにとどまらず、緻密なブレーキフィールを作り込むことが可能になりました。

駐車場などの極低速から、高速道路まで、走行速度に応じて制動力を最適にコントロールする車速応動制御を採用したほか、減速に応じて効き方が強まる、大容量のブレーキパッドを思わせるようなビルドアップ特性を実現。

様々なシーンで、上質、かつ安心感のあるブレーキフィールを得られるようにしました。

■車速応動制御説明図



■ビルドアップ特性説明図

